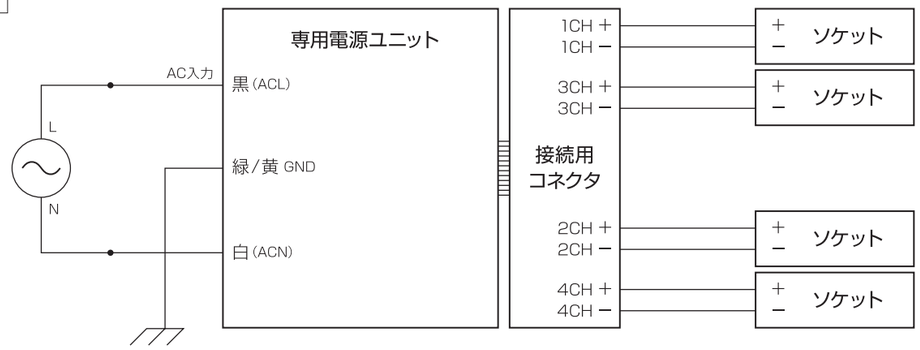
## 配線図

4灯用




⚠警告　取り付けに伴う改造による事故・不具合については、改造者、または使用者の責任になります。

## 使用上のご注意

●照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても劣化は進行します。点検交換をお勧めします。
●点検せずに長時間使い続けると、まれに火災・感電・落下などにいたる場合があります。

## ご使用に関するお知らせ

●LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。
●表示が発光するスイッチに使用した場合、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。

## お手入れ方法

●お手入れの際は必ず電源を切り、本体が冷えてからおこなってください。
●器具を掃除する際は、乾いた柔らかい布で拭きとるか、水で浸した柔らかい布をよく絞ってから拭いてください。
●掃除する際は、口金などの樹脂部には水・洗剤・薬品などを使用しないでください。部品の劣化や感電の原因になります。

## 保証とアフターサービス　必ずお読みください。

■保証書
お買上げの際に、所定の事項が記入されている保証書を販売店より必ずお受け取りください。保証書がありませんと、無料修理保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■保証期間
保証期間は、お買上げ日より1年間です。
無料修理保証期間中に故障が起きた場合は、保証書をご提示の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。詳しくは、保証書をご覧ください。

■保証期間経過後の修理
お求めの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について
当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低5年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについてご不明な点は
お買い求めの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

### 保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料修理致します。お買い上げの販売店にご依頼ください。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。
3. 保証内容は無料修理（製品に限る）のみとさせて頂きます。その他の保証は致しかねます。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   ①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   ②お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
   ③火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
   ④納品後の移動、輸送又は什器備品等との接触による故障及び損傷
   ⑤お買い上げ日を特定できるものの提示がない場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効となります。
6. 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

アイリスオーヤマ株式会社
〒980-8510 仙台市青葉区五橋２丁目１２番１号
ホームページ http://www.irisohyama.co.jp/
お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
アイリスコール　受付時間 9:00～17:00
0120-211-299

プラ 袋　ダンボール 箱

MADE IN KOREA

020812-024-SAY

# LED片口金ランプ用電源ユニット4灯用

**取扱説明書**

保存用

## シリーズ共通

このたびはお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。お使いになる方や他の方々が、危害や損害を被ることがないように、この取扱説明書をよくお読みください。また、本書はお使いになる方がいつも見ることができるよう大切に保管してください。
この電源ユニットはLED片口金ランプ専用電源です。電源ユニットを一般の蛍光灯または他社のLED照明には取り付けないでください。

## ⚠安全上のご注意

安全にご使用いただくために下記の事項を必ずお守りください。

**※素人工事は法律で禁じられております。器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。**
※工事が終了しましたら、この取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

ご使用になる前に、この「**安全上のご注意**」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「**警告**」「**注意**」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | **誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。** |
| ⚠注意 | **誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。** |

図記号の意味　してはいけない「禁止」内容です。　しなければならない「強制」内容です。

## お客様へ　使用上のご注意

### ⚠警告

**必ず実施**

**点灯異常の際は電源を切る**
異常を感じたときは速やかに電源を切ってください。放置しますと火災・落下による怪我の原因になります。工事店・電気店にご相談ください。

**適合ランプを使用する**
ランプ交換の際は、必ず本体表示ならびに取扱説明書通りの適合ランプをご使用ください。また、以前使用していたランプよりW数の大きいランプを使用する場合は、必ず電気工事店へ相談し、回路の電気容量を確認の上ご使用ください。容量をオーバーして使用すると火災の原因になります。

**禁止**

**可燃物を近づけない**
器具を布や紙の可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものに近づけないでください。また、ドアの開閉範囲内や家具などの可燃物の近くに取り付けないでください。近すぎると被射物の変形、変色、火災の原因になります。

**分解・改造しない**
器具の分解、改造及び、部品を追加変更したり塗装したりしないでください。落下・感電・変形・火災の原因になります。

### ⚠注意

**禁止**

**器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない**
器具が過熱し、火災・感電・落下の原因になります。

**光を直視しない**
点灯時に光を直視しないでください。目を痛める可能性があります。

**使用中・使用直後に触らない**
点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。やけどの原因になります。

## 工事店様へ　施工上のご注意

### ⚠警告

**必ず実施**

**施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規定に従って行う**
器具の施工は、電気工事士の有資格者が施工説明に従い、確実に行ってください。施工に不備があると落下・感電・火災の原因になります。

**専用電源ユニットを使用する**
この照明器具はアイリスLED照明器具です。既設の蛍光灯安定器や、他社製のLED照明電源には取り付けないでください。誤って取り付けた場合、不点灯や感電、火災の原因になります。

**点灯異常の際は電源を切る**
異常を感じた際は速やかに電源を切ってください。放置しますと火災や落下によるけがの原因になります。ご購入の販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

**禁止**

**可燃物を近づけない**
器具を布や紙の可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものに近づけないでください。また、ドアの開閉範囲内や家具などの可燃物の近くに取り付けないでください。近すぎると被射物の変形、変色、火災の原因になります。

**分解・改造しない**
器具の分解、改造及び、部品を追加変更したり塗装したりしないでください。落下・感電・変形・火災の原因になります。

### ⚠注意

**必ず実施**

**接地（アース）工事を確実に行う**
電源には接地工事が必要です。入力電圧が150V以上300V以下のものはD種（第3種）接地工事を電気設備技術基準に準じて施工してください。接地工事が不完全な場合、感電の原因になります。

**定格電圧（100～242V）±6%内の電源電圧で使用する**
器具に表示された電源電圧（定格電圧±6%以内）以外の電圧で使用しないでください。間違って使用すると、LEDチップの短寿命、火災の原因になります。電源電圧は器具を取り付ける前に必ず確認してください。

**適正温度・湿度で使用する**
この器具は屋内専用で、5～35℃の範囲で使用するように設計しております。高温で使用すると火災の原因になります。屋外や雨の吹き込みを受ける場所、湿気・水気のある場所での使用は、湿気の侵入による絶縁不良、感電の原因になります。

**禁止**

**使用中・使用直後に触らない**
点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。やけどの原因になります。

**直射日光・振動・腐食ガス・塩害の発生する場所に取り付けない**
直射日光の当たる場所、酸などの腐食性ガスや引火性ガスの発生する場所では使用しないでください。器具の腐食や落下の原因になります。

**粉塵・ガスの発生する場所に取り付けない**
粉塵の多いところ、または引火性ガスのあるところでは使用しないでください。発熱・発煙・発火の原因になります。

**お願い**
●ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入る可能性があります。
●間引き点灯の場合は、分岐回路を設け、そのスイッチで消灯してください。

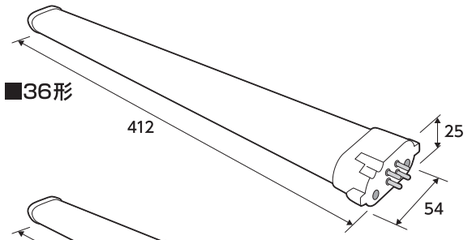
# パーツリストと各部の名称

●組み立てる前に下記の部品がすべてそろっていることをお確かめください。
●表記以外の部材は梱包材です。

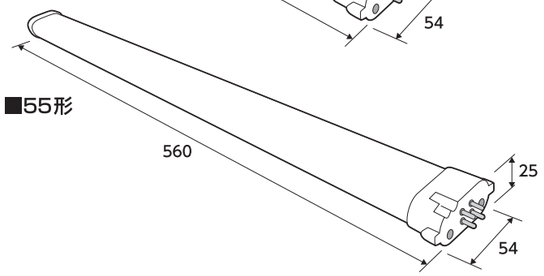
:mm

## ランプ

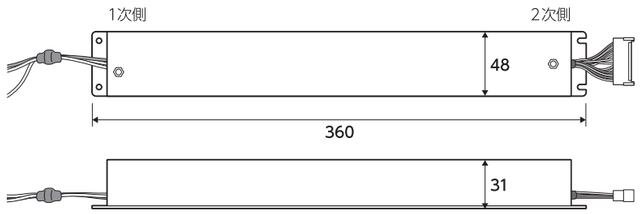
■36形



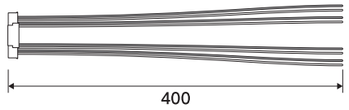

■55形




## 電源ユニット

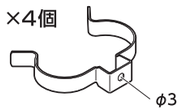



## ハーネス




## ランプホルダー

×4個




## 施工時に必要なもの

ボルト（M4）、ナット、ワッシャー

# 仕様

| タイプ | | 電源ユニット 品番 | 定格電圧 (V) | 力率 (%) | 質量 (g) | 対応ランプ 品番 | 全光束 (lm) | 演色性 (Ra) | 色温度 (K) | 消費電力 (W) | 使用温度 | 設計寿命 (時間) | 質量 (g) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4灯用 | 36形 | HYLDCPW364 | 100～242 | 90 | 850 | HYLDCPL36N | 2010 | Ra 80 以上 | 5000 | 80 | 5℃～35℃ | 40,000 (40℃) | 約210 |
| | | | | | | HYLDCPL36W | 1950 | | 4000 | | | | |
| | | | | | | HYLDCPL36L | 1750 | | 3000 | | | | |
| | 55形 | HYLDCPW554 | | | | HYLDCPL55N | 2650 | | 5000 | 110 | | | 約280 |
| | | | | | | HYLDCPL55W | 2550 | | 4000 | | | | |
| | | | | | | HYLDCPL55L | 2350 | | 3000 | | | | |

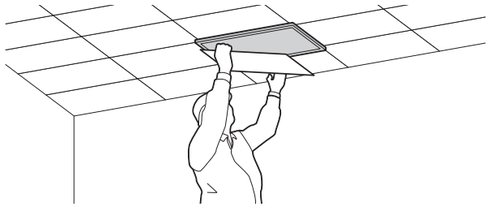
※アイリスオーヤマ製LED片口金ランプ（36形／ 55形）以外は使用できません。

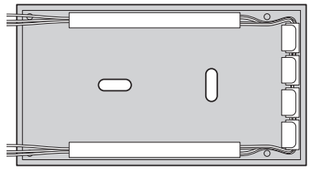
# 取り付け方

⚠ 警告 ●必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

## 1. FPL、FHPランプ及び器具を取り外す

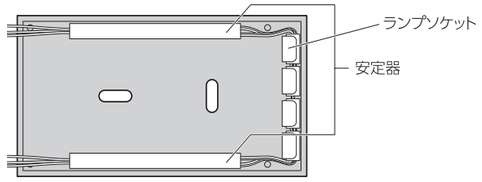
蛍光管や器具の外し方は、
製造メーカー毎に異なります。
器具の取扱説明書を参照し、
確実に作業を行ってください。





## 2. 安定器を取り外す

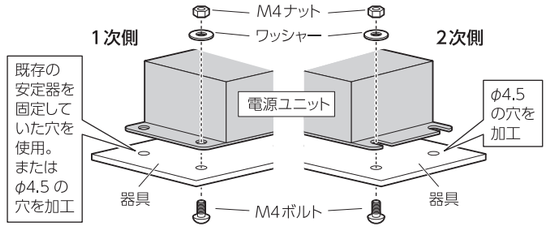
器具から安定器を取り外します。
安定器を固定していた穴は、電源ユニット取り付けの際に使用します。




⚠警告 安定器は必ず取り外してください
取り外し忘れると火災や器具不点灯の原因になります。

## 3. 電源ユニットを器具に取り付ける

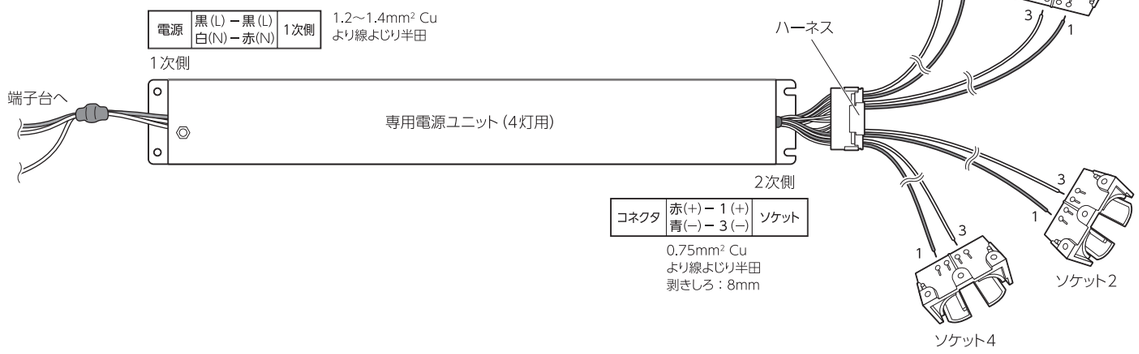
器具にϕ4.5mmの穴を開け、
M4のボルトを使用して電源ユニットを取り付けます。
2次側を器具のランプソケット側に向けて取り付けてください。




## 4. 蛍光管ソケットの内部端子に電源ユニットを接続する

①電源ユニットの2次側に付属のハーネスを接続する。
②電源設備の技術基準省令第7条に従い、電源線を専用電源ユニット1次側に差し込んで確実に接続する。
③専用電源ユニット1次側のアース線を使用して、第三種接地工事を確実に行う。
④接続部は絶縁テープ等で絶縁被覆処理を確実に施す。

※配線は配線図を参考にしてください。
※端子台やソケットの規格に付属の電線が合わない場合は、規格に合った市販の棒端子を使用し接続してください。




## 5. ソケットを組み立てる

器具の取扱説明書にしたがって、組み立ててください。

⚠注意 ソケットの破損やぐらつきがないことを確認してから組み立ててください。
ソケットに異常があると、ランプの落下や器具破損の原因になります。

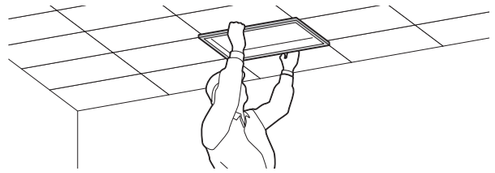
## 6. 端子台に電源線を接続する

器具に付属している端子台によって接続方法が異なる場合があります。

⚠警告 接続が不完全な場合、接続不良による発熱により、火災や器具破損の原因になります。

## 7. 器具を設置場所に取り付ける

器具を所定の場所に設置し、反射板などを確実に取り付けてください。



## 8. ランプホルダーを取り付ける

付属のランプホルダーを確実に取り付けてください。
※既設のネジでランプホルダーが止まらない場合は、市販のϕ3mmタッピングビスで止めてください。

⚠警告 ランプホルダーを取り付けないと、ランプが落下するおそれがあります。

## 9. LED片口金ランプを確実に取り付ける

①ランプソケットの可動部を下げてください。
②ランプを挿入してください。
③ランプを押し上げて取り付けてください。
④ランプをランプホルダーに確実に固定してください。